

イザヤ9章(70人訳)

- 1 苦悩の中にあったものは、もうしばらくで苦難にあわない。これをまず飲め、すぐに動け、ゼブルンの地よ、ナフタリの地よ、海岸に住む残りのものよ、ヨルダンの向こうの地、異邦人の地、ガリラヤよ。
- 2 闇の中を歩くものよ、大きな光を見る、死の地と影に住むものよ、あなた方の上に光が輝く。
- 3 あなたが引き落とした多くの民は、喜びの中にいる、だめになった人々、彼らは収穫の日の喜びのように、あなたの前で喜ぶ。
- 4 何故なら、彼らの上にかけていたくびきは取り去られ、首の上の杖は取り去られたからである。何故なら彼はミデアンの日のように厳しいものの杖を砕いたからである。
- 5 何故なら、彼らは偽りによって得た全ての着物を償うからである、そして全ての服を返却し、それを自ら行い、火で燃やしさえる。
- 6 何故なら、子が我々の間に生まれる、男の子が我々に与えられる、その支配は彼の肩にある、彼の名前は偉大な助言の使いと呼ばれる、何故なら私は王子たちの上に平和をもたらし、彼の上に健康をもたらすからである。
- 7 彼の統治は偉大であり、彼の平和は終わることがない、それはダビデの王座の上であり、彼の王国の上であり、それを確立する、そしてそれを永遠にわたり、裁きと 義をもって、支える。万軍の主の封印がそれをなしとげる。
- 8 主はヤコブに死を与えられた、それはイスラエルの上に与えられた。
- 9 そしてエフライムの人々、高慢と高い心を持つサマリヤに住むものは知り、いう。
- 10 レンガが落ちたので、それで、石を切って代えよう、そしていちじくと杉の木を切れ、そして我々は自分のために塔をたてよう。
- 11 それで神はシオンの山にいるものに対して立つものを急いで立てられ、彼の敵を散らされる。
- 12 それは太陽が昇ることとともにシリア、そして太陽を備えることによりギリシャ、彼らはイスラエルを口を空け、ひとのみに食らう。これによっても彼の怒りは去らず、彼の手はまだあげられたままである。
- 13 しかし人々は打たれるまで帰らず、彼らは主を求めない。
- 14 それで、主はイスラエルから頭と尾を取り去る、一日のうちに大きなものも小さなものも。
- 15 長老、人々が尊敬する、それが頭である、不法の教えを教える預言者が、尾である。
- 16 この民に対して祝福されている、というものが彼らを誤らせ、彼らを誤らせるものは、彼らを食べ物にする。

- 17 それゆえ、主は彼らの若い者を喜ばず、彼らのみなし子にもやもめにもあわれみを持たない。
それは彼らはみな、反逆者であり、邪悪であり、すべての口が正しくないことを語るからである。
これら全てのことのゆえに、彼の怒りは去らず、彼の手はあげられたままである。
- 18 それで不正は火の様に燃え、まるで乾いた草の様に、火で燃えつくされる、それは森の茂みを焼き、丘の周りの全てを食い尽くす。
- 19 全地は 主の激しい怒りのゆえに、火がつけられる、そして人々は火で焼かれる人の様になる、誰もその兄弟をあわれまない。
- 20 しかし、一人は飢えのため、右の手に横にそれる、そして左のものを食らう、一人の人はしかたなく、彼自身の腕の肉を食べ、満足する。
- 21 それゆえ、マナセはエフライムの肉を食らい、そしてエフライムは、マナセの肉を食う、そして彼らはともにユダを捕らえる。何故なら、これら全てでも彼の怒りは去らず、彼の手は上げられたままだからである。